

開催日時

1日目 2022年 **12月16日** 金 13:00~18:00

水蒸気噴火に関する学術シンポジウム

プログラム (タイトルを略記しています) **水蒸気噴火の理解 ー現状と課題ー**

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 「水蒸気噴火の論点 (趣旨)」 | 山岡 耕春 (名古屋大学) |
| 「箱根山の噴火」 | 萬年 一剛 (神奈川県温泉地学研究所) |
| 「草津白根山の噴火」 | 寺田 暁彦 (東京工業大学) |
| 「御嶽山の噴火史と水蒸気噴火」 | 及川 輝樹 (産業技術総合研究所) |
| 「御嶽山の地震波速度構造と群発地震」 | 前田 裕太 (名古屋大学) |
| 「御嶽山の電磁気探査」 | 市原 寛 (名古屋大学) |
| 「御嶽山の火山監視能力の向上」 | 菅野 智之 (気象庁) |
- ※総合討論 司会：橋本武志 (北海道大学)

2日目 2022年 **12月17日** 土 9:20~15:30

活火山の防災と観光に関するシンポジウム

プログラム (タイトルを略記しています) **噴火災害への備え ー防災と観光ー**

- 趣旨説明 / 兵藤 裕一 (御嶽山火山防災協議会 (長野県))
 - 開催の辞 / 原 久仁男 (木曾町長)
 - 御嶽山とはどのような山なのか 9:30 ~
 - 「御嶽山の魅力と課題」 丸山 文広 ((一社) 木曾おんたけ観光局)
 - 「御嶽山火山マイスターの活動：登山者の意識調査」 小林 夏樹 (御嶽山火山マイスター)
 - 御嶽山の登山者に対する安全対策の新たな取組 10:15 ~
 - 「登山者避難訓練 / ビーコンによる動態調査」 宮城 洋介 (防災科学技術研究所)
 - 「登山者避難訓練 / アンケートによる行動調査」 金 幸隆 (名古屋大学)
 - 「火山防災教育 / タイムライン授業」 野田 智彦 (木曾町)
 - 箱根町の防災と観光の取組 11:25 ~
 - 「観光地における火山監視と防災」 萬年 一剛 (神奈川県温泉地学研究所)
 - 「箱根山火山活動における観光産業と火山防災」 田村 洋一 (田むら銀かつ亭)
 - 「箱根町の取り組む観光地の防災～令和元年の火山対応より～」 菊島 信洋 (箱根町)
 - 草津町の防災と観光の取組 13:10 ~
 - 「火山災害の観点から考える草津白根山」 寺田 暁彦 (東京工業大学)
 - 基調講演「草津町の観光行政と火山防災」 黒岩 信忠 (草津町長)
 - 基調講演 14:05 ~
 - 「噴火による社会経済的影響とリスクコミュニケーション」 秦 康範 (山梨大学)
- ※総合討論 14:50 ~ 15:30

開催場所 **木曾町文化交流センター 多目的ホール**
長野県木曾郡木曾町福島 5129

入場無料
要申込

会場定員 100 名・WEB 参加定員なし
以下のリンクまたは右の QR コードから申し込みください。
申込締切 **12月12日** 日
申込先：<https://forms.office.com/r/8xcyPeLzvc>



※事前申し込みなく当日会場参加も可能ですが、定員を超えた場合はお断りする場合があります。あらかじめご了承ください。

御嶽山・箱根山・草津白根山
御嶽山シンポジウム
ー水蒸気噴火および防災と観光ー

御嶽山(2014)、箱根山(2015)、草津白根山(2018)で発生した水蒸気噴火を振り返り、火山防災への取組と課題を住民と行政、研究者が共有し、活火山と共生する地域づくりを推進することを目的としたシンポジウムを開催します。



主催：御嶽山・箱根山・草津白根山ー水蒸気噴火および防災と観光ーシンポジウム実行委員会 (名古屋大学大学院環境学研究所附属地震火山研究センター・東京工業大学理学院火山流体研究センター・長野県木曾町・長野県王滝村・御嶽山火山防災協議会 (長野県))
後援：長野県・長野県上松町・日本火山学会・地震火山噴火予知研究協議会・防災科学技術研究所・神奈川県温泉地学研究所・御嶽山火山マイスターネットワーク
お問い合わせ：長野県木曾地域振興局 総務管理・環境課
TEL 0264-25-2213 FAX 0264-23-2583
名古屋大学御嶽山火山研究施設
TEL 0264-24-0131 FAX 0264-24-0132